

2024年8月1日

各位

会社名 岡谷鋼機株式会社  
代表者 取締役社長 岡谷 健広  
コード番号 7485 (名証プレミア)  
問合せ先 取締役企画本部長 中根 啓司  
TEL (052)204-8133

## 桑名金属工業株式会社の株式取得に関するお知らせ

当社は、2024年3月21日及び6月28日に、株式会社プロテリアルから配管機器事業を譲り受けること、及び桑名金属工業株式会社を新設し当該事業を承継することを公表しておりますが、本日、桑名金属工業株式会社の全株式を取得しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 桑名金属工業株式会社の概要

- (1) 商号 桑名金属工業株式会社  
Kuwana Metals, Ltd. (英文社名)
- (2) 代表者 河村 元志 (岡谷鋼機株式会社 取締役)
- (3) 本社所在地 三重県桑名市大福2番地
- (4) 事業開始日 2024年8月1日
- (5) 事業内容 継手バルブ事業：  
鋳物・ステンレス継手、フレキ管・継手、ガス用ポリエチレン管・継手、  
各種バルブ、膨張タンク、チルドタワーの開発・製造・販売  
ファインフロー事業：  
半導体製造装置用精密流体制御機器、気化器の開発・製造・販売
- (6) グループ会社 桑名金属ファインテック株式会社 (三重県桑名市)  
桑名金属儀器(深圳)有限公司 (中国 広東省深圳市)  
Fine Flow Service, Ltd. (米国 テキサス州オースティン市)
- (7) 連結従業員数 997名

#### 2. 当社連結業績に与える影響

当事業譲受による連結業績予想の変更はありません。

#### 3. 添付資料

桑名金属工業株式会社のニュースリリース

以上

各位

桑名金属工業株式会社

## 1. 事業開始にあたり

当社は2024年8月1日に株式会社プロテリアルから配管機器事業を分離独立する形で事業を開始いたしました。

当社の源流は1910年に設立された戸畑鋳物株式会社にまで遡ります。その後、社名変更や株式会社日立製作所との合併を経て、1956年に配管機器事業を含む鉄鋼部門は日立金属工業株式会社として分離独立しました。以後日立金属株式会社、株式会社プロテリアルと社名変更し、今回の配管機器事業部門の独立に至りました。

日立製作所時代の1937年に三重県桑名市に工場を開設し、戦中・戦後の混乱期を乗り越え、また、三重県や桑名市、更に地域の皆様にも支えられ90年近く事業を続けてまいりました。今後も地元根差し、皆様と共に歩むとの思いを込めて社名に「桑名」をつけ、祖業の鋳物鋳造に想いを馳せ「金属工業」としました。

1910年に戸畑鋳物が第一号製品を世に送り出す時に「より強靱に、より滑らかに、より美しい曲線に」との願いを込めて鋳出しされたのが「ひょうたん」印です。以来100年以上に亘って伝統と信頼の証の下で鋳物製品を作り続けてまいりました。現在では、継手やバルブの他、半導体製造装置用精密流体制御機器(ファインフロー製品)、冷水供給機器(チルドタワー)などの製造販売を手掛けております。

また、長年培った技術力と開発力に裏付けられた継手バルブやファインフロー製品に加え、確かな品質管理体制とサポート体制でお客様を支える当社の総合力が、エネルギーの効率的利用、安全安心な社会の実現などの社会ニーズに応えられるものと自負しております。

私共は桑名金属工業として新たなスタートをしますが、伝統を大切にしつつ、お客様のニーズや市場の変化に合わせ、優れた技術、製品開発、ものづくりを通じて社会に貢献してまいります。

## 2. 当社の概要

- (1) 商号 桑名金属工業株式会社  
Kuwana Metals, Ltd. (英文社名)
- (2) 本社所在地 三重県桑名市大福2番地
- (3) 経営体制 代表取締役 河村 元志  
取締役 崎山 幹夫、坂田 光徳、山田 雄一  
監査役 友松 達詞  
専務執行役員 崎山 幹夫  
常務執行役員 田沼 敏幸  
執行役員 山田 雄一、重森 景介
- (4) 事業内容 継手バルブ事業：  
鋳物・ステンレス継手、フレキ管・継手、ガス用ポリエチレン管・継手、  
各種バルブ、膨張タンク、チルドタワーの開発・製造・販売  
ファインフロー事業：  
半導体製造装置用精密流体制御機器、気化器の開発・製造・販売
- (5) 製造拠点 本社工場、朝日地区工場、桑部地区工場
- (6) グループ会社 桑名金属ファインテック株式会社 (三重県桑名市)  
桑名金属儀器(深圳)有限公司 (中国 広東省深圳市)  
Fine Flow Service, Ltd. (米国 テキサス州オースティン市)
- (7) 連結従業員数 997名

<ご参考> 桑名金属工業の沿革について

- 1910年 継手バルブ事業前身の戸畑鋳物株式会社設立  
初の国産マレブル継手生産開始
- 1912年 「ひょうたん印」商標登録  
“より強靱に、より滑らかに、より美しい曲線に”との願いを込めてつけられた
- 1935年 戸畑鋳物株式会社が国産工業株式会社に社名変更
- 1937年 国産工業株式会社が株式会社日立製作所と合併し、  
株式会社日立製作所木津川工場桑名分工場として発足
- 1945年 株式会社日立製作所桑名工場として生産集約
- 1956年 日立金属工業株式会社を設立（株式会社日立製作所より事業を譲り受け、  
日立金属工業株式会社桑名工場として分離独立）
- 1967年 日立金属株式会社に変更
- 1987年 ファインフロー事業の開始
- 2022年 「ひょうたん印」110周年（桑名工場設立 85周年）
- 2023年 日立金属株式会社より株式会社プロテリアルへ社名変更
- 2024年 8月 岡谷鋼機株式会社の100%子会社として桑名金属工業株式会社の事業開始

以上



<ひょうたん印の継手>



<ひょうたん印のバルブ>



<精密流体制御機器>